

# がん化学療法処方

プロトコール名： 大腸癌Aflibercept+FOLFIRI療法(1クール14日)  
(下に実際の投与方法を記載)

投与日 d1	薬品名	投与経路	投与時間
	① 生理食塩液 50mL(プライミング用)	div	—
	② ザルトラップ点滴静注4mg/kg + 生理食塩液100mL 0.6-8mg/mLとなるように調製する 調製後8時間以内に投与終了すること 0.2μmのインラインフィルターを用いて投与すること	div	60分
	③ 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分
	④ パロノセトロン静注0.75mg + デキサート注射液6.6mg + 5%ブドウ糖液50mL	div	15分
	⑤ レボホリナート点滴静注 200mg/m <sup>2</sup> + 5%ブドウ糖液250mL	div	120分
	⑥ トポテシン注 180mg/m <sup>2</sup> + 5%ブドウ糖液250mL レボホリナートとトポテシンは同時に滴下開始	div	90分
	⑦ フルオロウラシル注 400mg/m <sup>2</sup> + 5%ブドウ糖液50mL 点滴50mlにして5分で急速点滴	div	5分
	⑧ 5%ブドウ糖液50mL(フラッシュ用)	div	5分
	⑨ フルオロウラシル注 2,400mg/m <sup>2</sup> + 5%ブドウ糖液100mL 携帯用ポンプで全量100mlに調製	div	46時間

照射併用時照射線量

グレイ (備考欄)